

教えて! JAさんQ&A



終活って、具体的に何をしたらいいの？



費用もかからず始めやすいこととして、エンディングノートなどを使って、家族が困らないよう「自分の要望や今ある情報」を残しておいたり、必要に応じて「遺産」の対策をしておくことがおすすめです。

「いまから帳」（JAバンク版エンディングノート）を利用し、自分の「もしも」に備え、病歴などのほか、訃報の連絡先、家族が知らない不動産、加入している共済、取引している金融機関などの情報を残しておきましょう。

また、自身の財産や共済などを棚卸しし、相続税を払う必要があるかを知っておくことも大切です。相続税がかかる場合は、どのように遺産を分けたら負担を少なくできるのかなど、早めにシミュレーションしておくと対策もできます。

さらに、遺産分割で

もめそうな場合や、分けにくい財産がある場合、ほかにも、認知症の相続人がいたり、子が遠方に住んでいたりする場合なども、相続人にとって大きな負担となります。対策の1つとして、遺された家族のために遺言書を作成することも効果的です。

JA バンクでは相続に関する総合的なサポートを致します

エンディング
ノートの作成



いまから帳 ▲

相続
シミュレーションの
無料作成

財産の棚卸・
整理や
相続税試算に
役立つ!

遺言書
作成



まずは気軽に JA にお声がけください

JAは、皆さま一人ひとりによりそい、
さまざまご要望にお応えいたします。
これからも、ぜひ気軽にJAへお声がけください。

つかう

商品サービスの便利な
「つかい方」

ふやす

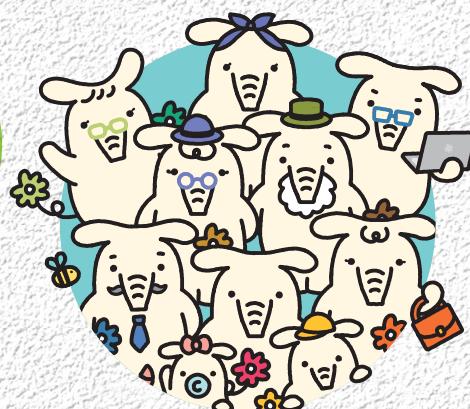
ミライに向けた
「ふやし方」

のこす

大切な資産の
「のこし方」

ためる・
そなえる

目的に合った
「ため方・そなえ方」



JAみえきた／JA鈴鹿／JA津安芸／JAみえなか／JA多気郡／JA伊勢／JAいがふるさと

JA銀行三重